

令和最初のご挨拶

検査部技師長 堀田 多恵子

年号が変わり令和となりました。

気持ちも新たに検査部、臨床検査のあらゆる品質がより良いものになるように、スタッフが生き生きと業務や研究に励むことができるように取り組んでいきたいと思えます。

～患者さんや依頼医師の検査に対する満足度を高める～

検査報告件数はこの10年間で約1.3倍となり、1年間の検査件数は766万件を超えました。それでもスタッフの数を増加する検査数に合わせて増やしていただく事は出来ませんので効率を高める業務改善を行っています。TAT(検査到着から結果報告までの時間)の平均時間はCBC、凝固検査、生化学検査で20分以内、腫瘍マーカー、甲状腺ホルモン等の免疫検査は30分であり、アンケートにおいても93%の医師に報告までの時間について「満足」「おおむね満足」とお答えいただきました。先日TARCを新規導入し、これからも新しい項目(急性腎不全マーカー等)の院内導入を計画しています。より高い評価をしていただけるよう改善に努めて参ります。

～社会に貢献する～

本院がいち早く導入したJCCLS共用基準範囲は公開から5年経ち、全国の20%以上の施設で採用されています。今後は医学教育用基準範囲として国家試験等に使用され、医学教育から診療の現場まで一貫して使用されることが期待されています。

医薬品の有害事象を見張るMID-NET®が本格稼働しました。検査部は臨床検査標準コード(JLAC10)を通じてMID-NET®品質の維持に貢献したいと考えています。

認定取得後13年目を迎えたISO 15189は、今年、病理部門の拡大を目指します。長らく別組織であった検査部と病理診断科病理部が一緒になってPDCAサイクルを回しています。お互いに学び合いながら検査の質を高めていく所存です。皆様の期待に添えるように頑張りますのでこれからもご支援をよろしくお願いいたします。



《今号の紙面》

検査部技師長よりあいさつ	……p.1
鉄分検査室	……p.2
検査部新人紹介	……p.3
検査部からのお知らせ、編集後記	……p.4

今年は改元され平成31年4月30日から令和元年5月1日となった。新年号は、〈万葉集〉に収められている「梅花の歌三十二首併せて序」の序から文字が選ばれた。

天平二年正月十三日(730年2月4日)大宰帥(だざいのそち)大伴旅人邸に大宰府管内の筑前守山上憶良や小弐小野老などの官人や僧が集い梅花の歌を詠んだ。大伴旅人は、

わが園(その)に 梅の花散る ひさかたの



天(あま)より雪の 流れ来るかも



と詠んでいる。太宰府天満宮から九州国立博物館への連絡路入口左脇にその歌碑がある。

大宰帥大伴旅人邸の場所は明らかではない。いくつかの候補地がある。その一つが大宰府政庁跡北西角に立地する坂本八幡宮である。改元の報道で大きく取り上げられ大挙人が押し寄せている。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



太宰府観光列車〈旅人〉が、西日本鉄道天神大牟田線・太宰府線に走っている。5両編成で車体に太宰府天満宮や榎社などの図柄が描かれた「インスタ映え」する列車である。

朝〈旅人〉は筑紫車両基地を出庫し急行福岡(天神)行きとなる。福岡(天神)到着後折り返し急行太宰府行きとなり太宰府線入りする。その後、日中は太宰府線内西鉄二日市・太宰府間を繰返し往復運転している。夕方、普通筑紫行きとなり入庫する。すなわち日中の太宰府線で1/2の確率で〈旅人〉に乗車できる。

改元の日より年末までの予定で〈旅人〉は、「祝令和元年」のヘッドマークを掲出して走っている。「インスタ映え」する写真撮りに太宰府観光はいかがであろう。



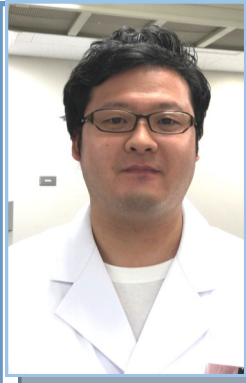
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



「平成28年熊本地震」で豊肥本線も被災し、現在も肥後大津・阿蘇間は不通のままである。その豊肥本線に熊本から乗車すると最初の駅が平成駅である。この駅も改元で話題となった。

因みに大正駅は大阪環状線と島原鉄道にあり、昭和駅は鶴見線にある。近い将来令和駅は誕生するのだろうか。

新人紹介(検査室)



吉澤 和幸さん

4月から検査部に入職致しました、吉澤と申します。

以前は東京の検査センターで勤務しておりました。初めての病院勤務で検査センターとは違い、毎日がとても刺激的な日々を過ごしています。

趣味はこう見えて小学校からやっていたサッカーです。現在フットサルチームを探していますので、知っている方はご遠慮なく声をかけて下さい。

馬場 由紀子さん

検査部の血液・凝固部門で勤務しております。昨年の5月からで早1年が過ぎてしまいましたが、まだまだ慣れないことも多く日々勉強の毎日です。

検査部のスタッフはもちろんのこと、医師や看護師など他職種の方や患者様からも頼って頂けるよう頑張ります。

どうぞよろしくお願い致します。



十島 崇嘉さん

4月より検査部・細菌検査室で勤務させていただいております。

社会人1年目で経験も知識も浅く、ご迷惑をおかけしてばかりの日々ですが、一刻もはやく検査部に貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。登山が趣味で、好きなバンドはBUMP OF CHICKENです。最近は考古学にはまっています。これからよろしくお願いします。

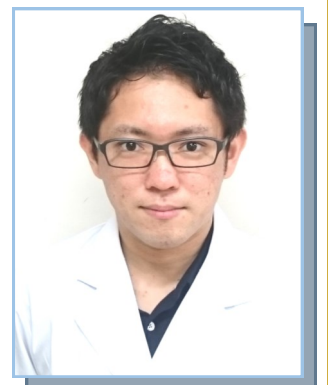
新人紹介(研究室)

藤吉 祐貴さん

臨床検査医学分野の修士課程1年の藤吉祐貴です。

国際医療福祉大学医学検査学科を卒業し、今年度より九州大学大学院修士課程に入学しました。研究室ではミトコンドリアのプロテアーゼについての研究をしています。出身は大分の別府で温泉が好きです。趣味は音楽鑑賞で、最近は米津玄師が好きでライブにも行ったりしています。他にも料理やサイクリングも好きで、週末には手の込んだ料理やどこかサイクリングに行きたいと思っています。

研究やミトコンドリアのことについて知識も浅く、これから勉強していく必要があり、ご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



検査部からのお知らせ

<凝固検査 院内トロンボテスト、APL検査中止のお知らせ>

令和元年5月31日(金)より下記トロンボテスト(TT)・α 2プラスミンインヒビター活性(APL)の院内検査項目を中止しております。6月1日以降は外部委託検査の申込書を記載して検体の提出をお願いいたします。

検査部 凝固検査室 内線5759

<ヒトTARC(Th2ケモカイン)定量の院内導入>

令和元年5月29日(水)よりTARCを外部委託検査から院内検査に変更しております。

検査部 免疫検査室 内線5754

<細菌検査 CDトキシン検査提出時の注意点>

1	2	3	4	⑤	⑥	⑦
						
コロコロ便	硬い便	やや硬い便	普通便	やや軟らかい便	泥状便	水様便

BS(Bristol Stool Scale:BS)1~4の検体(正常便)については、提出された場合でも検査は行っておりません。*Clostridioides difficile* 感染症を疑う時には、まずCDトキシンの検査を提出してください。*C. difficile* 目的の培養検査は同時に行わないようお願い致します。

検査部 細菌検査室 内線5757

グローバル感染症センター 内線5962

編集後記



令和になりました。大宰府観光列車も新元号で賑わっています。検査部も新人が新風を吹き込んでくれています。検査部では「検査の満足度を高める、社会に貢献する」を目標に一致団結して取り組んでいます。また、本年度、ISOは病理部門の拡大を目指し、検査部、病理部一丸となり質の向上を目指します。終着駅を目指し日々努力して検査の発展に努めていきたいと思う今日この頃です。

内海 健